

学修時間・学修実態及び 授業評価に関する報告書 (2020年度春学期)

2020年度 清泉女学院短期大学 IR室

2020/8/31 1

目的

- 清泉女学院短期大学の2020年度春学期授業評価アンケートを分析すること
 - 学科別，学年別、授業形態別に分析
 - 共通教育（略称：共通）
 - 幼児教育科（略称：幼教）
 - 国際コミュニケーション科（略称：国際） とする
- 本学の教学マネジメント体制における，教育課程編成に関する全学的方針の検討への基礎データとして活用すること

調査概要

- 調査時期：2020年8月
- 調査対象：
 - 清泉女学院短期大学生を対象とした。
 - 分析対象は、2020年度春学期に開講した科目のうち115科目※。総回答数3,878件。

表1 学年別・学科別・授業形態別の分析科目数

学科	配当年次	講義	演習	実技・実習	小計
共通	1・2年	9	1	1	11
	1年	3	2		5
幼教	1年	5	15	1	21
	2年	5	11		16
国際	1年	8	17	1	26
	2年	13	22	1	36
総計					115

※アンケート実施科目のみ掲載（実際の開講科目数とは異なる）

調査項目①（授業時間外の学修時間）

- 調査方法：授業改善の一環として各授業において行われている「授業評価アンケート」における項目として【授業時間外の学修時間（予習・復習）】を調査した。アンケートは、原則、無記名アンケート方式で行った。
- 問 あなたは、毎日平均して、どのくらいこの授業の予習復習を行いましたか？
 - 1：0時間
 - 2：30分程度
 - 3：1時間程度
 - 4：1時間半程度
 - 5：2時間以上
- 各選択肢の間隔は30分であり均等であるため、間隔尺度として用いた。また、1：「0分」、2：「30分」等、学修時間の推計量として用いた。

調査項目①の記述統計

- 短大全体における学修時間の平均値は、**推定46分**（昨年同期：39分）であった。昨年同期と比較して**約7分増加**した。特に今まで課題となっていた**共通教育の講義科目**では、**約17分増加**した。

※σ（標準偏差：ばらつき度合）を示す

表2 学科別・授業形態別の授業1回当たりの予習・復習時間の推計値（分）

学科	配当年次	講義		演習		実技・実習		全体	
		平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数
共通	1・2年	38 (14)	9	61	1	28	1	39 (15)	11
	1年	40 (3)	3	36 (2)	2	28	1	38 (3)	5
	小計	39 (12)	12	44 (12)	3	28	1	39 (12)	16
幼教	1年	33 (5)	5	36 (7)	15	54	1	36 (8)	21
	2年	40 (9)	5	44 (13)	11			43 (12)	16
	小計	37 (8)	10	40 (11)	26	54	1	39 (10)	37
国際	1年	47 (9)	8	54 (13)	17	10	1	50 (14)	26
	2年	43 (23)	13	58 (18)	22	120	1	54 (24)	36
	小計	45 (19)	21	56 (16)	39	65	2	52 (20)	62
総計		41 (16)	43	49 (16)	68	53 (42)	4	46 (18)	115

調査項目②（授業満足度）

- 調査方法：授業改善の一環として各授業において行われている「授業評価アンケート」における項目として【授業満足度】を調査した。アンケートは、原則、無記名アンケート方式で行った。
- 問 この授業全体を振り返り、満足できる内容であったと思いますか？
 - 1：そう思わない
 - 2：どちらかといえば、そう思わない
 - 3：どちらともいえない
 - 4：どちらかといえば、そう思う
 - 5：そう思う

調査項目②の記述統計

- 短大全体における授業満足度の平均値は、**4.54**（昨年同期：4.57）であった。昨年と違って授業形態による差は見られなかった。
- オンライン授業が主であったが、全学科・授業形態別の満足度の**平均値が4以上**となり、全般的に良好であった。

※ σ （標準偏差：ばらつき割合）を示す

表3 学科別・授業形態別の授業満足度

学科	配当年次	講義		演習		実技・実習		全体	
		平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数
共通	1・2年	4.57 (.21)	9	4.35	1	4.79	1	4.57 (.21)	11
	1年	4.40 (.15)	3	4.48 (.03)	2			4.43 (.12)	5
	小計	4.53 (.21)	12	4.43 (.06)	3	4.79	1	4.52 (.20)	16
幼教	1年	4.50 (.20)	5	4.67 (.12)	15	4.32	1	4.61 (.17)	21
	2年	4.53 (.09)	5	4.50 (.21)	11			4.51 (.18)	16
	小計	4.51 (.15)	10	4.60 (.18)	26	4.32	1	4.57 (.18)	37
国際	1年	4.69 (.20)	8	4.42 (.30)	17	5.00	1	4.52 (.31)	26
	2年	4.54 (.29)	13	4.49 (.34)	22	5.00	1	4.53 (.33)	36
	小計	4.60 (.27)	21	4.46 (.33)	39	5.00 (.00)	2	4.52 (.32)	62
総計		4.56 (.23)	43	4.51 (.28)	68	4.78 (.28)	4	4.54 (.27)	115

調査項目③（学習成果の到達目標）

- 調査方法：授業改善の一環として各授業において行われている「授業評価アンケート」における項目として【科目の学習成果の到達目標に対する認識】を調査した。アンケートは、原則、無記名アンケート方式で行った。
- 問 この授業は、学習成果の到達目標に対する知識・技能の習得に役立ったと思いますか？
 - 1：そう思わない
 - 2：どちらかといえば、そう思わない
 - 3：どちらともいえない
 - 4：どちらかといえば、そう思う
 - 5：そう思う

調査項目③の記述統計

- 短大全体における学習成果目標に対する目標到達度の平均値は、**4.56**（昨年同期：4.49）であった。昨年と違って授業形態による差は見られなかった。
 - オンライン授業が主であったが、全学科・授業形態別の目標到達度の**平均値が4以上**となり、全般的に良好であった。
- ※ σ （標準偏差：ばらつき度合）を示す

表4 学科別・授業形態別の学習成果目標に対する目標到達度

学科	配当年次	講義		演習		実技・実習		全体	
		平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数
共通	1・2年	4.53 (.12)	9	4.43	1	4.79	1	4.55 (.14)	11
	1年	4.42 (.10)	3	4.60 (.05)	2			4.49 (.12)	5
	小計	4.51 (.12)	12	4.54 (.09)	3	4.79	1	4.53 (.13)	16
幼教	1年	4.64 (.09)	5	4.72 (.10)	15	4.34	1	4.68 (.13)	21
	2年	4.52 (.07)	5	4.54 (.14)	11			4.53 (.13)	16
	小計	4.58 (.10)	10	4.64 (.15)	26	4.34	1	4.62 (.15)	37
国際	1年	4.56 (.17)	8	4.43 (.21)	17	4.67	1	4.48 (.21)	26
	2年	4.55 (.27)	13	4.55 (.32)	22	5.00	1	4.56 (.30)	36
	小計	4.55 (.24)	21	4.50 (.28)	39	4.83 (.17)	2	4.53 (.27)	62
総計		4.55 (.19)	43	4.55 (.24)	68	4.70 (.24)	4	4.56 (.23)	115

調査項目④：共通教育科目の学習成果（詳細）

- 短大共通教育科目の学習成果目標別の目標到達度の平均値は、**4.53**（去年同期：4.49）であった（灰色・赤字部）。
- 全授業評価アンケート項目に対して、**平均値が4以上**であり、全般的に良好な学習成果であったと考えられる。

※平均値の計算は、カリキュラムマップの◎と○の両方を含む

表5 共通教育科目の学習成果目標別・科目群の目標到達度の平均値

学習成果目標	科目数	学習 時間	授業 姿勢	目的 理解	シラ バス	内容 理解	教材 工夫	伝達 方法	AL 活用	授業 満足	学習 成果
1 知識・教養	14	41分	4.46	4.47	4.55	4.32	4.42	4.40	4.28	4.49	4.51
2 視野の広さ	7	39分	4.43	4.54	4.57	4.43	4.51	4.55	4.20	4.59	4.54
3 豊かな人間性	3	40分	4.39	4.32	4.64	4.04	4.43	4.46	4.19	4.40	4.42
4 コミュニケーション能力	6	39分	4.59	4.54	4.53	4.45	4.36	4.29	4.53	4.51	4.57
5 健康・体力	2	29分	4.67	4.71	4.65	4.69	4.57	4.67	4.60	4.74	4.70
	全体	39分	4.48	4.50	4.57	4.36	4.44	4.43	4.32	4.52	4.53

調査項目⑤：幼児教育科専門科目の学習成果（詳細）

- 幼児教育科の学習成果目標別・専門科目群の目標到達度の平均値は、**4.62**（去年同期：4.68）であった（灰色・赤字部）。
- 全授業評価アンケート項目に対して、**平均値が4以上**であり、全般的に良好な学習成果であったと考えられる。ただし、コロナ禍により、学習成果⑧～⑪の科目群は2020年度秋学期以降に実施予定である。
- ※平均値の計算は、カリキュラムマップの◎と○の両方を含む

表6 幼児教育科 学習成果目標別・専門科目群の目標到達度の平均値

学習成果目標	科目数	学習 時間	授業 姿勢	目的 理解	シラ バス	内容 理解	教材 工夫	伝達 方法	AL 活用	授業 満足	学習 成果
① IIa 保育の基礎的教養（現代的教養・社会的教養・倫理観）の習得	7	36分	4.63	4.61	4.66	4.47	4.53	4.53	4.51	4.62	4.65
② IIb 保育の原理・目的の理解	7	40分	4.45	4.42	4.44	4.25	4.29	4.33	4.29	4.40	4.52
③ IIc 保育及び支援の対象の理解	15	39分	4.50	4.54	4.55	4.41	4.46	4.48	4.37	4.50	4.57
④ IId 保育内容や保育方法、具体的援助の方法の理解	19	42分	4.53	4.54	4.51	4.44	4.46	4.49	4.38	4.51	4.56
⑤ IIe 保育に関する基礎的技能の獲得	10	38分	4.74	4.71	4.66	4.52	4.69	4.68	4.54	4.63	4.67
⑥ IIf a～eに基づく保育の総合的実践力の基礎の獲得	12	44分	4.55	4.58	4.52	4.43	4.55	4.57	4.43	4.54	4.57
⑦ III 保育実践の思考力や課題解決能力、行動力の基礎の修得	7	42分	4.71	4.70	4.65	4.60	4.64	4.63	4.67	4.68	4.66
⑧ IV 保育実践の表現力・創造力・感性の基礎の修得	0	コロナ禍により2020年度秋学期以降に実施予定									
⑨ V 保育実践の主体性や自己学習能力の基礎の修得	0										
⑩ VIa 保育者の体験力の基礎の修得	0										
⑪ VIb 保育者の人間関係力、他者との協働性の基礎の修得	0										
全体		39分	4.59	4.60	4.59	4.46	4.53	4.55	4.46	4.57	4.62

調査項目⑥：国際コミュニケーション科専門科目の学習成果（詳細）

- 国際コミュニケーション科の学習成果目標別の目標到達度の平均値は、**4.53**（昨年同期：4.43）であった（灰色・赤字部）。
- 全授業評価アンケート項目に対して、**平均値が4以上**であり、全般的に良好な学習成果であったと考えられる。

※平均値の計算は、カリキュラムマップの◎と○の両方を含む

表7 国際コミュニケーション科 学習成果目標別・専門科目群の目標到達度の平均値

学習成果目標	科目数	学習 時間	授業 姿勢	目的 理解	シラ バス	内容 理解	教材 工夫	伝達 方法	AL 活用	授業 満足	学習 成果
I 社会人基礎力・キャリア形成力	33	56分	4.61	4.48	4.49	4.33	4.43	4.46	4.40	4.47	4.51
II 建学精神・豊かな人間性	1	39分	4.71	4.71	4.86	4.57	4.71	4.71	4.43	4.71	4.43
III 基礎的知識・学習スキル	25	49分	4.54	4.55	4.52	4.34	4.45	4.48	4.35	4.51	4.49
IV ①各分野の応用力・専門性	38	52分	4.65	4.53	4.56	4.34	4.50	4.49	4.43	4.52	4.54
②有用な資格取得	5	56分	4.67	4.66	4.62	4.39	4.57	4.52	4.36	4.54	4.59
V 清泉スピリット											
①問題を発見する力	29	52分	4.61	4.52	4.55	4.34	4.49	4.48	4.39	4.51	4.51
②考える力・思考力	41	54分	4.60	4.55	4.56	4.37	4.49	4.52	4.44	4.55	4.53
③工夫する力	13	61分	4.66	4.48	4.46	4.31	4.41	4.47	4.58	4.50	4.51
④コミュニケーション力	25	59分	4.66	4.50	4.45	4.35	4.46	4.50	4.52	4.50	4.53
⑤行動する力	12	70分	4.71	4.51	4.48	4.40	4.49	4.56	4.63	4.52	4.55
全体		52分	4.61	4.54	4.54	4.35	4.48	4.49	4.41	4.52	4.53

まとめ

- 短大全体の授業外学習時間の平均値は **46分**（昨年同期：39分）であった。また、特に課題となっていた共通教育の講義科目では、**約17分増加**した。
- 短大全体における授業満足度の平均値は **4.54**（昨年同期：4.57）であった。全体的に良好な状態にあったと考えられる。
- 短大全体における学習成果目標に対する目標到達度の平均値は **4.56**（昨年同期：4.54）であった。全体的に良好な状態にあったと考えられる。
- コロナ禍にあって、ほぼ全ての授業がオンラインにより実施されたが、**各評価項目とも昨年同期と比較して、目立った低下は見られなかった。**